

NY マーケットレポート (2017 年 5 月 31 日)

NY 市場では、序盤に発表されたシカゴ購買部協会景気指数と中古住宅販売仮契約が、いずれも市場予想を下回る結果となったことを受けて、ドルは軟調な動きとなった。また、原油価格が大きく下落したことや、米株価が軟調な動きとなったことが加わり、クロス円も軟調な動きとなった。しかし、シカゴ購買部協会景気指数が市場予想を上回る結果に訂正されたことから、ドルは下げ幅を縮小する動きとなった。ただ、週末の米雇用統計を控えて様子見ムードも出ており、終盤まで上値の重い動きが続いた。

また、英国の総選挙の世論調査で、与党保守党が過半数を割る可能性もあるとの見方から、ボンドはアジア市場で軟調な動きとなったが、その後は保守党が支持率を伸ばしているとの調査が発表され、欧州市場から堅調な動きが続くなど、値動きの荒い展開となった。

2017年 5月31日 (水)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	110.94	111.22	110.76
EUR/JPY	124.09	124.28	123.74
GBP/JPY	142.13	142.67	141.81
AUD/JPY	82.67	82.95	82.58
EUR/USD	1.1185	1.1197	1.1165

LONDON	高値	安値
USD/JPY	110.99	110.74
EUR/JPY	124.53	123.76
GBP/JPY	142.44	141.50
AUD/JPY	82.72	82.52
EUR/USD	1.1228	1.1170

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	110.76	110.91	110.49
EUR/JPY	124.50	124.50	124.17
GBP/JPY	142.73	142.92	142.13
AUD/JPY	82.29	82.67	82.12
NZD/JPY	78.42	78.83	78.38
EUR/USD	1.1240	1.1252	1.1211
AUD/USD	0.7429	0.7456	0.7425

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21008.65	-20.82
S&P500	2411.80	-1.11
NASDAQ	6198.52	-4.67
日経225 (CME)	19670	+45
トロント総合	15349.91	-22.44
ボルサ指数	48788.44	-489.51
ボベスパ指数	62711.47	-1250.79

6/1 経済指標スケジュール

08:30 【オーストラリア】5月AiG製造業指数
 08:50 【日本】1Q法人季報設備投資
 08:50 【日本】5月対内外証券投資
 10:30 【オーストラリア】1Q民間設備投資
 10:30 【オーストラリア】4月小売売上高
 10:45 【中国】5月財新メディア製造業PMI
 14:00 【日本】5月自動車販売台数
 14:45 【スイス】1Q GDP
 15:00 【英国】5月ネーションワイド住宅価格
 16:15 【スイス】4月実質小売売上高
 16:30 ~ 17:30
 【スイス】【仏】【独】【欧】【英】5月製造業PMI
 17:30 【香港】4月小売売上高
 18:00 【南アフリカ】1Q失業率
 20:00 【南アフリカ】電力消費・発電
 20:30 【米国】5月チャレンジャー人員削減数
 21:15 【米国】5月ADP雇用統計
 21:30 【米国】新規失業保険申請件数
 21:30 【米国】失業保険継続受給者数
 22:45 【米国】5月マークイット米国製造業PMI
 23:00 【米国】5月ISM製造業景況指数
 23:00 【米国】4月建設支出

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1275.40	+9.70
NY 原油	48.32	-1.34
CMEコーン	372.00	+5.00
CBOT 大豆	916.00	+3.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.278%	1.286%
3年債	1.429%	1.432%
5年債	1.750%	1.755%
7年債	2.017%	2.024%
10年債	2.205%	2.208%
30年債	2.864%	2.878%

ドイツ10年債	0.304%	0.292%
英国 10年債	1.046%	0.994%

6/1 主要会議・講演・その他予定

- ・サンフランシスコ連銀総裁 講演
- ・パウエルFRB理事 講演

NY 市場レポート

20 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

MBA 住宅ローン申請指数 (前週比) -3.4% (前回 4.4%)



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀MBA 住宅ローン申請指数▶

5/26・5/19・5/12・5/5・4/28・前年同期
 申請指数・・・-3.4・4.4・-4.1・2.4・-0.1・-15.5
 購入・・・-1.4・-0.8・-2.7・1.7・4.2・6.4
 借換え・・・-5.6・10.5・-5.7・3.3・-4.7・-31.4
 固定金利・・・-2.8・4.2・-3.9・2.6・0.3・-17.9
 変動金利・・・-9.3・5.9・-5.8・0.4・-3.9・30.3

固定金利 30 年・・・4.17・4.17・4.23・4.23・4.23

固定金利 15 年・・・3.42・3.45・3.51・3.50・3.51

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5 月ポーランド消費者物価指数(前月比) 0.0% (予想 0.1%・前回 0.3%)

5 月ポーランド消費者物価指数(前年比) 1.9% (予想 2.0%・前回 2.0%)



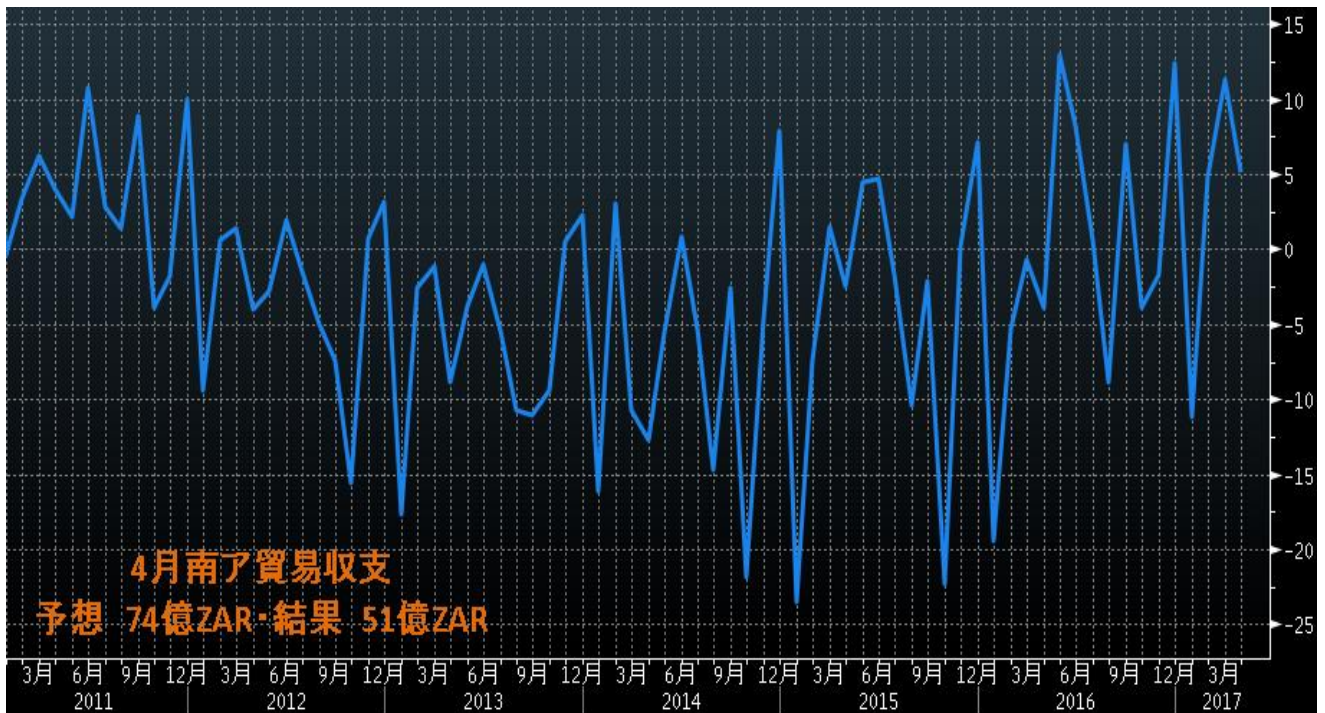
出所：Bloomberg

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4月南ア貿易収支 51 億 ZAR (予想 74 億 ZAR・前回 113 億 ZAR)

前回発表の 114 億 ZAR から 113 億 ZAR に修正



出所：Bloomberg

21 : 30

≪ 経済指標の結果 ≫

3 月カナダ GDP (前月比) 0.5% (予想 0.2%・前回 0.0%)

1Q カナダ GDP (前期比年率) 3.7% (予想 4.2%・前回 2.7%)
 前回発表の 2.6%から 2.7%に修正



出所 : Bloomberg

21 : 35

≪ 要人発言 ≫

カプラン・ダラス連銀総裁

- ・「失業率は今年さらに低下へ」
- ・「インフレは数年かけてゆっくりと 2%に上昇へ」
- ・「金融緩和解除は辛抱強くゆっくりと実行するべきだ」
- ・「基本シナリオとして今年 3 回の利上げを予想」
- ・「バランスシート、今年縮小を開始するのが適切」
- ・「バランスシート縮小、市場への影響を最小化する必要がある」

22 : 45

≪ 経済指標の結果 ≫

5 月シカゴ購買部協会景気指数 55.2 (予想 57.0・前回 58.3)

指標結果データ

≪シカゴ購買部協会景気指数≫

5 月・・・4 月・・・3 月・・・2 月・・・1 月・・・12 月

景気指数・・・55.2・・・58.3・・・57.7・・・57.4・・・50.3・・・53.9

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月米中古住宅販売仮契約（前月比） -1.3%（予想 0.4%・前回 -0.8%）
 前回発表の-0.8%から-0.9%に修正

4 月米中古住宅販売仮契約（前年比） -5.4%（前回 0.5%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

経済指標データ

《中古住宅販売仮契約》

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
全米	-1.3	-0.9	5.5	-2.8	0.8	-1.3
北東部	-1.7	-3.1	3.4	2.3	1.3	1.0
中西部	-4.7	-1.2	11.5	-5.0	-0.3	-1.7
南部	-2.7	1.2	4.4	0.4	1.6	-0.9
西部	5.8	-2.9	2.9	-9.8	2.0	-3.3
(前月比%)						

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
全米	-5.4	0.5	-2.4	2.7	-2.0	1.4
北東部	-4.4	1.9	1.4	5.9	-3.1	8.8
中西部	-8.4	-2.9	-5.4	-0.1	-5.8	-0.7
南部	-3.4	2.8	-0.1	4.1	-1.6	0.6
西部	-6.7	1.4	-5.5	1.2	1.9	0.0
(前年比%)						

NAR（全米不動産業者協会）が発表した4月の中古住宅販売仮契約指数は、前月比-1.3%の109.8（2001年=100）となり、2ヵ月連続のマイナスとなった。地域別では、北東部が-1.7%、中西部が-4.7%、南部が-2.7%、西部は+5.8%だった。仮契約は通常1-2ヵ月以内に本契約に移行するためNARの仮契約指数は中古住宅市場の先行指数とされる。

6月の中古住宅販売見通しでは、2017年の販売件数は前年比+3.5%、2018年は+2.9%を見込んでいる。また、中古住宅の中間販売価格の見通しは2017年が前年比+5.0%の24万5600ドル、2018年は+3.5%の25万4100ドルと予測している。

0:30

5月シカゴ購買部協会景気指数は、発表元により55.2から59.4に訂正が発表された。



出所：Bloomberg

指標結果データ

《シカゴ購買部協会景気指数》

	5月	4月	3月	2月	1月	12月
景気指数	59.4	58.3	57.7	57.4	50.3	53.9

<< NY 債券市場・午前 >>

序盤のニューヨーク債券市場は、前日の相場上昇の反動で利益確定売りに押される一方、5月のシカゴ購買部協会景況指数や中古住宅販売仮契約指数がともに市場予想を下回ったことで米景気の先行き懸念が広がり、安全資産とされる米国債に逃避的な買いが入った。

午前の利回りは、30年債が2.88%（前日2.88%）、10年債が2.21%（2.21%）、7年債が2.02%（2.02%）、5年債が1.758%（1.76%）、3年債が1.43%（1.43%）、2年債が1.28%（1.28%）。

<< 欧州株式市場 >>

欧州株式市場はまちまちの結果となった。欧州の政治リスクが意識されて主要株価は神経質な動きとなり、英FT100指数はポンド安の一時進行で輸出企業の業績拡大期待が広がり、取引時間中の最高値を更新する場面もあったが小幅下落となった。一方、独DAX指数は小幅高となった。



出所：Bloomberg

3:00

<< 米地区連銀経済報告 >>

- ・「大半の地区が緩慢あるいは緩やかな成長を報告」
- ・「ボストン、シカゴ地区が景気鈍化を指摘、NYは横ばい」
- ・「個人消費は軟化、自動車販売は16年の高水準から減少」
- ・「大半の地区は製造業活動の緩やかな拡大を報告」
- ・「住宅および非居住建設、緩慢あるいは緩やかな増加」
- ・「労働市場はタイト、人員不足は拡大」
- ・「多くの企業が賃金引き上げ」
- ・「緩慢あるいは緩やかな賃金上昇トレンドはほぼ変わらず」
- ・「雇用は引き続き緩慢あるいは緩やかなペースで拡大」
- ・「物価圧力はほぼ変わらず、小幅上昇の報告も」
- ・「住宅価格が多くの市場で上昇、低在庫を反映」

＜ NY 金市場 ＞

NY 金は、中心限月が前日比 9.70 ドル高の 1 オンス=1275.40 ドルで取引を終了した。

NY 金は、住宅関連などの米経済指標が市場予想を下回り、ドルが主要通貨に対して下落したため、ドルの代替資産とされる金の買いが広がった。終値ベースでは、4 月下旬以来、約 1 ヶ月ぶりの高値水準となった。



出所：Bloomberg

＜ NY 原油市場 ＞

NY 原油は、中心限月が前日比 1.34 ドル安の 1 バレル=48.32 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、主要産油国による協調減産の効果は限定的との見方から、売りが加速した。リビアの増産に対する懸念も相場を圧迫した。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、米国の製造業や中古住宅関連の経済指標が市場予想を下回ったことを受けて、投資家のリスク回避の動きが強まり、主要株価は軟調な動きとなった。その後、一部の経済指標の結果が予想を上回る結果に訂正されたこともあり、下げ幅を縮小する動きとなった。ただ、米雇用統計などを控えて、限定的な動きが続いた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標や市場予想を下回る結果となったことに加え、株価や原油価格が下落したことが影響し、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後、発表された指標結果が訂正されたことから、値を戻す場面もあったが、週末の米雇用統計を控えて様子見ムードも出ており、終盤まで限定的な動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。